

## 獣医カルテシステム(端末)

北海道農業共済組合連合会・十勝農業共済組合では、獣医師が訪問先で診療履歴を参照、入力できるモバイル端末を導入。全国規模の電子カルテシステムと連動し、診療所でも訪問先でも、獣医師が手軽にデータを入力、確認できるようになった。

## 背景

2009年、農林水産省監修による全国統一の電子カルテシステム「家畜共済事故低減情報管理(LAC)システム」が始動し、北海道の多くの組合でも導入が始まった。しかし診療所内デスクトップパソコンでの運用に限られていたため、訪問先で診療履歴を参照するには、従来通り大量の紙のカルテを持ち歩き、現場で手間暇かけて目的のカルテを探すしかなかった。そこで、大規模牛舎を多く抱える十勝農業共済組合では、獣医師が訪問先で診療履歴を参照、入力できるモバイル端末の導入を検討した。

## 概要

導入されたパソコンの機種は、パナソニックの TOUGHBOOK CF-H2。獣医師が訪問先(牛舎)で持ち運びに便利なハンドル付きで堅牢仕様。素早く家畜の診療履歴を参照し、電子カルテに入力できるなど、広大な十勝平野を飛び回る獣医師たちを力強くサポートしている。

(A) あらかじめ登録されている主要な患部の図を PC 画面に表示。それを下絵にしてデジタイザペンで線等を描き足すことができる。

(B) 指紋センサーで簡単にログイン。入力もキーボードとマウスで効率的。現場で入力できなかった残りのデータは診療所に帰ってから入力。「1台二役」で、診療内ではデスクトップ PC に変身。診療データは毎晩 LAC のサーバに自動送信、朝にはダウンロードが可能で、最新情報にアクセスできる。

(C) 防滴性能により、水周りでも安心して使用できる。



出典：パナソニック(株)法人向けHP→PC納入事例  
[http://panasonic.biz/pc/solution/zirei/tokachi\\_nosai/index.html](http://panasonic.biz/pc/solution/zirei/tokachi_nosai/index.html)

## アピールポイント

- ① 十勝の厳しい冬の寒さに耐えられる。
- ② 牛舎の糞尿や水のかかる環境に対応可能。
- ③ アルコールを含む脱脂綿でパソコンのボディの消毒が可能(家畜の感染防止のためにもアルコール消毒は必須条件)
- ④ 衝撃に強いこと。

という必須条件をすべてクリア。

導入後は、最新情報を簡単に見ることができるようになり事務負担が軽減。紙のカルテのペーパーレス化による経費削減も実現した。今後、搭載カメラを用いて診療現場で撮影した症例をカンファレンスに用いたり、収集したデータを活用し、組合員へのサービス提供(証明書の発行や掛金算定など)や、組合の経営効率化のツールとして役立てていくことも検討されている。



パナソニック株式会社 支店総括企画

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル

Tel.03-3574-5737/Fax. 03-3574-5676